

報道関係者各位

2018年3月30日

## 大東建託初の多世代コミュニティ賃貸住宅「en terrace (エンテラス)」 3月31日(土)、神戸市西区で試行1号棟が完成

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)が2016年に開発した、世代の異なる入居者同士のコミュニティづくりを促進する多世代コミュニティ賃貸住宅「en terrace(以下、「エンテラス」)」の試行1号棟が、3月31日(土)、神戸市西区で完成します。

本試行は、少子高齢化による将来の需要構造の変化に対応するため、シニアの内約8割を占めるアクティブシニアや子育て世帯を軸に、困ったときには助け合える多世代コミュニティの形成を目指す試みです。1K+S、1LDK、2LDK、3LDKの4つの間取りを取り入れ、入居者属性を限定した募集を行い、オーナー様や入居者様が積極的に住環境づくりに関わる「和守<sup>※1</sup>制度」や、入居者同士の自発的コミュニケーションの醸成などを検証していきます。

※1 江戸時代にあった、長屋の管理や町人たちの世話役を担う「家守(やもり)」という制度を参考にした当社の造語。管理人と異なり、声掛けやコミュニケーションを積極的に行う「コミュニティ形成の橋渡し役」。1階の入居者様(アクティブシニア層)を対象に、1カ月単位で順番に和守を担っていただく予定。

### ■つながりを生むたくさんのコミュニティアイテムがつまった共有スペース



#### みんなが集う「ポケットリビング」

青空の下、みんなで食事ができるガーデンテーブルや、季節の移ろいに合わせ変化を楽しめるシンボルツリーを配置。

#### 「道端ベンチ」

ちょっとした会話が生まれるベンチを敷地内10カ所に設置。



#### 「ウェルカムテラス」(1階住戸のみ)

気軽に隣人を迎え入れられ、つながりや見守りが生まれるテラス「プチ菜園」

野菜などの栽培を通しコミュニケーションを生み出す菜園スペースを、人が行き交う通り道に全住戸分用意。

### ■多世代(アクティブシニア・子育て世帯)に適した住宅設備や空間設計を採用



#### アクティブシニア向け1階住戸

シニアに安心のIHクッキングヒーターや手すりを設置。また、オープンキッチンの天井にはポールを設置し、目隠しカーテンなどが簡単に設置可能。



#### 子育て世帯向け2階住戸

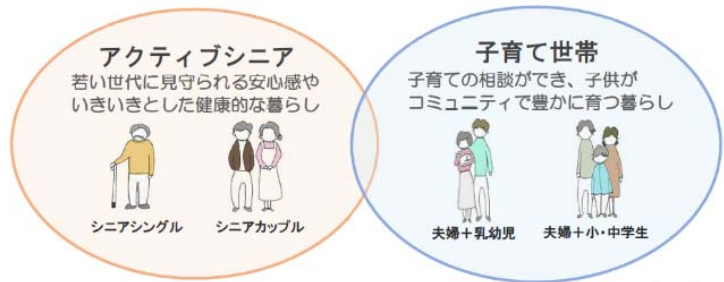
玄関は、ベビーカーも置けるゆとりのあるスペースを持たせ、浴室は、親子一緒に入れる一坪サイズを採用。室内は、子供の動きを見守りながら会話のしやすい対面キッチンを設置。

## ■ 検証・評価を経て、有効な仕組みを他商品へも展開

運用開始後より、オーナー様やご入居者様にもモニター協力いただき、エンテラスのハード・ソフト両面にわたって検証・評価をしていきます。

< 主な検証内容 >

- 各コミュニティアイテムの利用率、利用形態
- ウェルカムテラスの受容度
- 住まい心地や満足度
- 仕組みや運用方法の検証
- 「多世代コミュニティ」の新たな付加価値を評価



世代で支えあう暮らしのイメージ

実際の運用を通じ、「多世代コミュニティ賃貸住宅」の将来的な可能性について検証・評価をし、一般の商品においてもエンテラスの仕組みを取り入れていけるよう、「仕組みの標準化」を目指します。

## ■ 建物概要

商品名	: 「en terrace(エンテラス)」
構造・規模	: 木造2×4工法 3棟20戸
設計・施工	: 大東建託株式会社
所在地	: 兵庫県神戸市西区玉津町出合 字出口283-1
敷地面積	: 2,301.39㎡(696.17坪)
延床面積	: A棟 340.16㎡(102.89坪) B棟 465.61㎡(140.84坪) C棟 340.16㎡(102.89坪)
工事着工	: 2017年10月 3日(火)
完成日	: 2018年 3月31日(土)
入居開始日	: 2018年 4月 1日(日)
建物管理	: 大東建託パートナーズ株式会社

### 案内図



< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 経営企画室 広報CSR課 TEL:03-6718-9174